第5 公営企業の業務の状況

1 電気事業

(1) 平成18年度上半期の業務の状況

ア業務の概要

平成18年度上半期の降雨の状況は、向道ダム地点で2,229mm、阿武川ダム地点で1,343mmなど、全県では平年比143.0%と恵まれ、販売電力量は目標に対して130.1%、電力料金収入は、目標に対して110.2%となりました。

この結果、上半期における事業収支は、

事 業 収 益 9億5,678万4千円

事 業 費 用 7億7,712万6千円

当期純利益 1億7,965万8千円

となりました。

なお、中小水力発電開発事業として、平瀬発電所の建設事業を継続実施しています。

降 雨 量(向道地点) (単位 ミリメートル)

区		分	4 月		5 月	6	月	7	月	8	月	9	月	計
/8	年	度	Ĵ	305	435		555		39/		3/0		233	2, 229
平		年	/	88	273		3/8		300		/74		22/	/, 474
比	率 ((%)	/62	2. 2	/59.3		/74.5		/30.3		/78. 2		/05.4	/5/. 2

降 雨 量(阿武川地点) (単位 ミリメートル)

区		分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	計
/8	年	度	/39	194	283	458	95	/74	/, 343
平		年	//9	/69	208	25/	/65	/62	/, 074
比	率	(%)	//6.8	//4.8	/36. /	/82.5	57. 6	/07.4	/25.0

販 売 電 力 量 (単位 MWH)

X	分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	計
目	標	/7, 73/	2/, 907	20, 846	2/, 377	/5, /29	/4, 523	///,5/3
実	績	20, 55/	30, 338	27, 3/0	30, 368	/6,873	19, 678	145, 118
達成	率 (%)	//5.9	/38.5	/3/.0	/42. /	///.5	/35.5	/30. /

電力料金収入

X	分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	計
目	標	/46, 223	/57, 624	/54,727	/56, /77	/39, /20	/37, 465	89/, 336
実	績	/53, 922	/80, 597	/72, 372	/80,52/	/43, 602	/5/, 539	982, 553
達成	率 (%)	/05.3	//4.6	///. 4	//5.6	/03. 2	//0.2	//0.2

イ 経理の状況

平成18年度上半期電気事業損益計算書 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで) (単位 千円)

科	E		金		額
/ 営	業収	益			
(1) 電	カ	料	935, 764		
(2) 雑	灯	益	/9, 8/5	955, 579	
2 営	業費	用			
(1) 水	力 発 電	費	600, 079		
(2) —	般 管 理	費	/07, 038	707, //7	
営	業利	益			248, 462
3 財	務収	益			
(1) 受	取 利	息	/, 05/		
4 事	業 外 収	益			
(1) 雑	収	益	/54	/, 205	
5 事	業 外 費	用			
(1) 雑	損	失	305	<i>305</i>	
6 財	務費	用			
(1) 支	払 利	息	69, 704	69, 704	△68, 804
経	常利	益			/79, 658
当	期 純 利	益			/79, 658

平成18年度上半期電気事業貸借対照表 (平成18年9月30日)

借	方	貸	方
科	金額	科 目	金額
/ 固 定 資	産 9,3/6,567	3 固 定 負 債	677, 527
(1) 有 形 固 定 資	産 7,590,095	(1) 引 当 金	677, 527
(2) 無 形 固 定 資	産 /55, /9/	ア退職給与引当金	/46,5/5
(3) 投	資 /,57/,28/	イ 修 繕 準 備 引 当 金	53/, 0/2
2 流 動 資	産 3, /73, 535	4 流 動 負 債	5/, 656
(1) 現 金 預	金 3,004,273	(1) 未 払 金	46, 9/9
(2) 未 収	金 /69, 247	(2) 未 払 費 用	3, 023
(3) 前 払	金 /5	(3) その他流動負債	/, 7/4
		負 債 合 計	729,/83
		5 資 本 金	/0, 0/9, 560
		(1) 自 己 資 本 金	6, 884, 52/
		(2) 借 入 資 本 金	<i>3, /35, 03</i> 9
		6 剰 余 金	/, 74/, 359
		(1) 資 本 剰 余 金	433, /46
		(2) 利 益 剰 余 金	/, 308, 2/3
		ア 中小水力発電開発改良 積立金	730, 82/
		7 建設改良積立金	268, 200
		ウ 当期未処分利益剰余金	309, /92
		資 本 合 計	//,760,9/9
資 産 合	† /2,490,/02	負債・資本合計	/2,490,/02

(2) 平成17年度の決算の状況

ア業務の概要

平成17年度は、7月と9月に平年を大きく上回る降水量を記録しましたが、年度を通じて小雨傾向にあり、県下主要ダム地点における降雨量は、平年比89.1%にとどまり、ダム貯留水の効率的な運用に努めたものの、販売電力量は149,706MWHで目標に対して81.4%、電力料金収入は15億696万6千円で目標に対して94.4%となりました。

このため、本年度は電気事業法第36条の規定に基づき5,657万3千円の渇水準備引当金を取崩しました。

また、事業の経営成績を示す営業収支は、収入16億4,119万5千円、支出15億1,166万1千円で、当年度純利益は1億2,953万4千円となりました。前年度からの未処分利益剰余金を当年度において全額処分していることから、当年度純利益1億2,953万4千円がそのまま未処分利益剰余金となりました。

なお、中小水力発電開発事業として、平瀬発電所の建設事業を継続実施し、また、小瀬川発電所の 復旧改良工事等の改良事業を実施しました。

イ 経理の状況

平成17年度電気事業損益計算書 (平成17年4月1日から平成18年3月31日まで) (単位 千円)

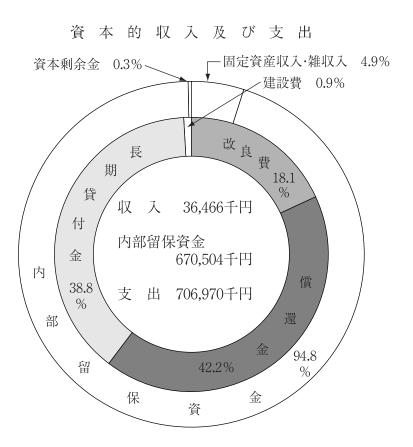
科		E	1	金		額
/ 営	業	収	益			
(1) 電	カ		料	/, 563, 539		
(2) 雑	収		益	76, /02	/, 639, 64/	
2 営	業	費	用			
(1) 水	力 発	電	費	/, /46, /88		
(2) —	般 管	理	費	208, 574	/, 354, 762	
営	業	利	益			284, 879
3 財	務	収	益			
(1) 受	取	利	息	/, 309		
4 事	業外	収	益			
(1) 雑	収		益	244	/, 553	
5 財	務	費	用			
(1) 支	払	利	息	/52, 482		
6 事	業外	費	用			
(1) 雑	損		失	4, 4/6	/56, 898	△/55, 345
経	常	利	益			129, 534
当	年 度	純 利	益			/29, 534
前	年度繰越和	刊益剰	余金			0
当:	年度未処分	利益剰	余金			/ 29, 534

平成17年度電気事業貸借対照表 (平成18年3月31日)

借		方	貸		方
科	目	金額	科	目	金額
/ 固 定	資 産	9, 453, 544	3 固 定 負	債	597,494
(1) 有 形 固	定 資 産	7, 724, 275	(1) 引 当	金	597,494
(2) 無 形 固	定 資 産	/57, 988	ア退職給与	引 当 金	1 24, 506
(3) 投	資	/, 57/, 28/	イ 修繕準備	引 当 金	466, 988
2 流 動	資 産	3, 048, 896	4 流 動 負	債	/82, 792
(1) 現 金	預 金	2, 857, 939	(1) 未 払	金	/77, 43/
(2) 未 収	文 金	/90, 957	(2) 未 払	費 用	3, 630
			(3) その他流動	助 負 債	/, 73/
			負 債 合	計	774, 286
			5 資 本	金	/0, /66, 46/
			(1) 自 己 資	本 金	6, 884, 52/
			(2) 借 入 資	本 金	3, 28/, 940
			6 剰 余	金	/, 56/, 693
			(1) 資 本 剰	余 金	433, /38
			(2) 利 益 剰	余 金	/, /28, 555
			資 本 合	計	//,728,/54
資 産	슴 計	/2,502,440	負債・資本	合 計	/2,502,440

平成17年度収支一覧表

収益的収入及び支出 財務収益 0.1% / - 事業外収益 0.0% 事業外費用 0.3%、 純利益 7.9% 費用 財務 営 9.3% 収入 1,641,195千円 支 出 1,511,661千円 129,534千円 純利益 費 営 用 82.5% 99.9% 収 益



2 工業用水道事業

(1) 平成18年度上半期の業務の状況

ア業務の概要

平成18年度上半期の工業用水の供給は、平年に比較して降雨に恵まれ、安定的に給水することができました。

上半期における事業収支は、

 事業収益
 50億1,926万2千円

 事業費用
 29億3,293万9千円

 当期純利益
 20億8,632万3千円

となりました。

イ 経理の状況

平成18年度上半期工業用水道事業損益計算書 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで) (単位 千円)

科		E		金		額
/ 営	業	収	益			
(1) 給	水	収	益	3, 970, 088		
(2) 雑	収		益	69/, 370	4, 66/, 458	
2 営	業	費	用			
(1) 原	水		費	/, /85, 593		
(2) 配	水		費	/, 075, 798		
(3) 総	係		費	/33, 99/	2, 395, 382	
営	業	利	益			2, 266, 076
3 営	業外	収	益			
(1) 受	取	利	息	/, 357		
(2) 雑	収		益	356, 447	357, 804	
4 営	業外	費	用			
(1) 支	払	利	息	537, 557	537, 557	△/79, 753
経	常	利	益			2, 086, 323
当	期 純	利	益			2, 086, 323

平成18年度上半期工業用水道事業貸借対照表 (平成18年9月30日)

借		貸	方
科目	金額	科目	金額
/ 固 定 資	産 /5/,568,700	3 固 定 負 債	2, 992, 696
(1) 有 形 固 定 資	産 /4/, 328, /20	(1) 長期借入金	/, 324, 443
(2) 無 形 固 定 資	産 /0,240,580	(2) 引 当 金	/, 668, 253
2 流 動 資	産 5,040,277	ア退職給与引当金	7/, 446
(1) 現 金 預	金 4, /82, 990	イ 修繕準備引当金	/, 596 , 807
(2) 未 収	金 784,3/5	4 流 動 負 債	425, 487
(3) 貯 蔵	品 4/,358	(1) 未 払 金	/47, 883
(4) 前 払	金 24	(2) 未 払 費 用	254, 674
(5) その他流動資	産 3/,590	(3) その他流動負債	22, 930
		負 債 合 計	3,4/8,/83
		5 資 本 金	97, 27/, 399
		(1) 自 己 資 本 金	44, 849, 572
		(2) 借 入 資 本 金	52, 42/, 827
		6 剰 余 金	55, 9/9, 395
		(1) 資 本 剰 余 金	50, 300, 5/0
		(2) 利 益 剰 余 金	5, 6/8, 885
		ア 当年度未処分利益剰余金	5, 6/8, 885
		資 本 合 計	/53,/90,794
資 産 合	156,608,977	負債・資本合計	/56,608,977

(2)平成17年度の決算の状況

ア 業務の概要

平成17年度は、料金等の改定、水需要の開拓などにより営業収益は前年度比 1 億4,779万 2 千円増の96億9,494万 9 千円となりました。

この結果、事業収支は、収入97億8,028万8千円、支出62億4,772万6千円となり、当年度純利益35億3,256万2千円となりました。

なお、前年度からの未処分利益剰余金を当年度において全額処分していることから、当年度純利益 35億3,256万2千円がそのまま当年度の未処分利益剰余金となりました。

イ 経理の状況

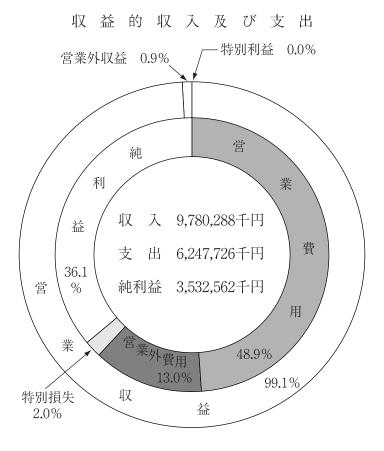
平成17年度工業用水道事業損益計算書 (平成17年4月1日から平成18年3月31日まで) (単位 千円)

額		金		目		科	
			益	収	業	営	/
		<i>8, 055,</i> 233	益	収	水	1) 給	(1
	9, 694, 949	/, 639, 7/6	益	又	ز	2) 雑	(2
			用	費	業	営	2
		2, 243, 332	費	水		1) 原	(1
		2, 253, 8//	費	K	5	2) 配	(2
	4, 785, 492	288, 349	費	系	1	3) 総	(3
4, 909, 457			益	利	業	営	
			益	収	業外	営	3
		60/	息	利	取	1) 受	(1
	82, /7/	8/,570	益	又	ز	2) 雑	(2
			用	. 費	業外	営	4
△/, /90, 556	/, 272, 727	/, 272, 727	息	利	払	1) 支	(]
3, 7/8, 90/			益	利	常	経	
			益	利	別	特	5
	3, /68	3, /68	益	利	別	1) 特	(1
			失	損	別	特	6
△/86, 339	/89, 507	/89, 507	失	損	別	1) 特	(]
3, 532, 562			益	純 利	年 度	当	
0			全金	利益剰多	年度繰越	前 -	
3, 532, 562			余金	分利益 剰。	F 度 未 処 ź	当年	

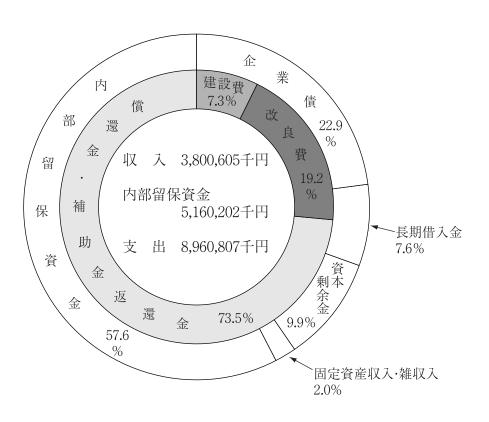
平成17年度工業用水道事業貸借対照表 (平成18年3月31日)

借	方	貸	方
科 目	金額	科目	金額
/ 固 定 資 源	/5/, 920, 4//	3 固定負債	2, 836, 476
(1) 有 形 固 定 資 源	/4/, 532, 655	(1) 長期借入金	/, 324, 443
(2) 無 形 固 定 資 源	/0, 387, 756	(2) 引 当 金	/, 5/2, <i>0</i> 33
2 流 動 資 語	4, 563, 848	ア退職給与引当金	52, 822
(1) 現 金 預 金	3, 476, /93	イ 修 繕 準 備 引 当 金	/, 459, 2//
(2) 未 収 3	/, 026, 297	4 流 動 負 債	95/, 956
(3) 貯 蔵	4/, 358	(1) 未 払 金	885, 752
(4) その他流動資	20, 000	(2) 未 払 費 用	43, 240
		(3) その他流動負債	22, 964
		負 債 合 計	3,788,432
		5 資 本 金	99, 345, 465
		(1) 自 己 資 本 金	44, 849, 572
		(2) 借 入 資 本 金	54, 495, 893
		6 剰 余 金	53, 350, 362
		(1) 資 本 剰 余 金	49, 8/7, 800
		(2) 利 益 剰 余 金	3, 532, 562
		資 本 合 計	/52,695,827
資 産 合 計	/56,484,259	負 債 ・ 資 本 合 計	/56,484,259

平成 17 年度 収支 一覧 表



資 本 的 収 入 及 び 支 出



3 総合医療センター事業

(1) 平成18年度上半期の業務の状況

ア 業務の概要

当期の診療患者延べ数は、入院患者85,046人、外来患者116,899人となり、前年同期と比較すると、 入院患者においては733人増加、外来患者においては3,628人減少しています。

また、医業収益は、前年同期と比較して、入院収益で6,604万3千円増加し、外来収益で1,496万円減少しています。

患者数·医業収益状況(上半期比較)

[F	分	患	者 数	医 業	収 益
X	937	/7 年 度	/8 年 度	/7 年 度	/8 年 度
入	院	人 84, 3/3	人 85, 046	千円 3, 377, 579	千円 3, <i>4</i> 43, 622
外	来	/20,527	//6,899	984, 602	969, 642
	計	204,840	201,945	4,362,/8/	4,4/3,264

イ 経理の状況

平成18年度上半期総合医療センター事業損益計算書 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

	科				目		 金	額
/ 5	Ē	業		収		益		4, 497, //8
(1)	入	ß	完	収		益		3, 443, 622
(2)	外	- >	長	収		益		969, 642
(3)	そ	の f	也 医	業	収	益		83, 854
2 5	Ē	業		費		用		5, 029, 095
(1)	給		与			費		2, 856, 906
(2)	材		料			費		/, 383, 745
(3)	経					費		478, 838
(4)	減	価	償	∄	ŧD.	費		297, 696
(5)	研	究	研	1	参	費		//,9/0
	医	^긜		損		失		53/,977
3 🗷	Ē	業	外	47	Z	益		857, 92/
(1)	他	会	計	負	担	金		82/, 354
(2)	そ	の他	医	業 外	- 収	益		36, 567
4 5	Ē	業	外	耆	ŧ	用		23/, 9/4
(1)	支	以利息》	及び企	業債耳	又扱 詩	皆費		/27, /37
(2)	雑		損			失		/04,777
	経	È	节	利		益		94, 030
	当	年	度	純	利	益		94, 030

平成18年度上半期総合医療センター事業貸借対照表 (平成18年9月30日)

科	目	金			額
資産の語	部				
/ 固定資	産				
(1) 有形固定	資産				
ア土	地		/, /73, 870		
イ 建	物	/3, 94/, 395			
建物減值	西償却累計額	5,827,546	8, //3, 849		
	秦 物	/, 204, 970			
構築物》 額	咸価償却累計	<u> </u>	622, 898		
工器械	備品	6, 473, 250			
器械備占 計額	品減価償却累	3, 97/, 394	2, 50/, 856		
オー車	両	9, 400			
車両減位	西償却累計額	2, 096			
有形固	定資産合計			12, 419, 777	
(2) 無形固定	資産				
ア電話が	川入 権		3, 664		
無形固	定資産合計			3, 664	
固定:	資産合計				/2, 423, 44/
2 流 動 資	産				
(1) 現 金 予	頁 金			2, /03, /99	
(2) 未 収	金			/, 603, 39/	
(3) 貯 蔵	品			88, 609	
流動	資産合計				3,795,/99
資 産	合 計				
負債の部	\$				
3 固 定 負	債				
(1) 引 当	金				
ア退職給与	5引当金			24/, /93	
固定:	負債合計				247,793

4 流動負債			
(1) 一時借入金		EQ 8/2	
		59, 8/3	
(2) 未 払 金		579, 764	
(3) 未 払 費 用		6, 759	
(4) その他流動負債		34, 825	
流動負債合計			68/,/6/
負 債 合 計			922, 354
資本の部			
5 資 本 金			
(1) 自己資本金		/95, 568	
(2) 借入資本金			
ア企業債	6, 493, 985	6, 493, 985	
資 本 金 合 計			6, 689, 553
6 剰 余 金			
(1) 資本剰余金			
アー受贈財産評価額	144, 432		
イ 負 担 金	//, 448, 333		
ウ 補 助 金	448, 003		
工寄付金	/, 674, 582		
資本剰余金合計		/3, 7/5, 350	
(2) 欠 損 金			
ア 当年度未処理欠損金			
繰越欠損金年度末残 高	5, 202, 647		
当年度純利益	94, 030		
欠 損 金 合 計		5, /08, 6/7	
剰 余 金 合 計			8, 606, 733
資本合計			<u></u>
負債資本合計			<u>/6, 2/8, 640</u>
A R A T L H			

(2) 平成17年度の決算の状況

ア 業務の概要

県立総合医療センターの運営に当たっては、本県における基幹病院として地域医療の確保、高度特殊医療の実施、医療水準の向上等の公共医療機関としての使命の達成と公営企業としての経済性の発揮との調和を図りながら、医療サービスの向上に努めてきました。

本年度の診療患者延べ数は、入院患者167,835人、外来患者235,684人となり、前年度と比べ、入院 患者において526人増加し、外来患者において15,466人減少しました。

収益的収支においては、医業収益が90億8,835万3千円となり、前年度に比べ2億2,678万7千円 (2.6%)の増加となりましたが、この要因は、主に入院患者の増加及び入院診療単価の増加により、入院収益が大幅に増加するとともに、外来患者が減少するも外来診療単価が増加したことにより、外来収益も増加したことによるものです。これに医業外収益16億6,865万5千円を加えた総収益は、前年度に比べ3億1,716万2千円(3.0%)増の107億5,700万8千円となりました。

一方、費用においては、医業費用が100億3,939万9千円となり、前年度に比べ4億7,877万6千円 (5.0%)の増加となりました。この要因は、主として、給与費及び材料費の増加によるものです。これに医業外費用5億3,894万4千円を加えた総費用は、前年度に比べて4億8,717万7千円(4.8%)増の105億7,834万3千円となりました。

この結果、本年度は、収支差引1億7.866万5千円の純利益を計上することとなりました。

イ 主要な工事の状況(1件2,000千円以上)

(ア) 建設改良工事の概要

工 事 名	本年度工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
総合周産期母子医療センター増改築工事	852, 834, 000	н/7. 3.25	H/8. 3.25	
防災設備改修工事	/75, 504, 000	н/7. 9. 8	н/8. 3.25	
エレベーター改修工事	/0, 500, 000	н/7. /2. 22	н/8. 3.25	

(イ) 保存工事の概要 該当なし

ウ業務量

本事業期間における診療患者数及び年度末現在における病床数並びに前年度実績との対比

	種	딘	亚成 /// 在唐	亚战 /4 年度	比	較
	1里	<i>Б</i> IJ	別 平成/7年度 平成/6年度		増 減	比 率
/	入院患者	延べ数	/67,835人	/67,309人	526人	/00.3%
	同上/日平均	退者数	459.8人	458.4人	/. 4人	/00.3%
2	外来患者到	延べ数	235, 684人	25/, /50人	△/5,466人	93.8%
	同上/日平均	J患者数	965.9人	/, 033. 5人	△67.6人	93.5%
3	病 床	数	504床	495床	9床	/0/.8%
	一般	病 床	490床	48/床	9床	/0/.9%
	感 染 症	病 床	/4床	/4床	0床	/00.0%

工 会 計

(ア) 重要契約の要旨

(固定資産の購入)

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
17. 8. 5		人工呼吸器	カナヤ医科器械㈱
17. 8. 5		手術用無影灯	成和産業㈱周南営業所
/7. 8. 5		高度集中治療用サプライユニット	日本光電中四国㈱
/7. 8. 5		高度集中治療用サプライユニット	日本光電中四国(株)
/7. 8. 5		母体モニター	日本光電中四国(株)
17. 8. 5		患者監視装置	日本光電中四国(株)
/7. 8. 5	2/, 000, 000	モニタリングシステム	㈱カワニシ山口営業所
/7. 8./2		パーソナルコンピュータ	富士通サポートアンドサービス(株)
/7. 8. /9		分娩監視装置	海井医科器械㈱宇部営業所
/7. 8. /9	5, 74/, 400	人工呼吸器	(株) 特 殊 ガ ス
/7. 8. /9	7, 339, 500	保育器	成和産業㈱周南営業所
/7. 8. /9	/7, 325, 000	重症未熟児・未熟児モニタリングシステム	㈱カワニシ山口営業所
/7. /0. /2		小児体外循環補助システム	カナヤ医科器械㈱
/7. /0. /2	/7, 325, 000	血液ガスシステム	成和産業㈱周南営業所
/7. /0. /2		経皮血液ガスシステム	日本光電中四国㈱
/7. /0. /2		採卵用超音波診断装置	海井医科器械㈱宇部営業所
/7.//. 8		麻酔器ワークステーション	㈱カワニシ山口営業所
/7.//. 8		多用途筋機能評価運動装置	海井医科器械㈱宇部営業所
/7.//. 8	4, //6, 000	麻酔科ビデオシステム	成和産業㈱周南営業所
/7.//. 8		電気手術装置	海井医科器械㈱宇部営業所
17.11.8	2, 959, 950	搬送用人工呼吸器	(株) 平 和 医 療 器 械
/7.//. 8	7, 980, 000	人工呼吸器	カナヤ医科器械㈱
17. //. 8	27, 825, 000	生体情報モニタリングシステム	カナヤ医科器械㈱
17.11.8		ターボ血液ポンプ	カナヤ医科器械㈱
/7.//. 8		人工呼吸器	カナヤ医科器械㈱
/7. /2. 9	5, /76, 500		海井医科器械㈱宇部営業所
/7./2. 9		内診・外診兼用検診台	海井医科器械㈱宇部営業所
/7./2. 9		超音波診断・画像ファイリングシステム	海井医科器械㈱宇部営業所
/7./2. 9		超音波診断装置	海井医科器械㈱宇部営業所
/7./2. 9	4, 095, 000	超音波診断装置(携帯型)	海井医科器械㈱宇部営業所
17.12.9		分娩兼手術台	海井医科器械(㈱宇部営業所
17.12.9	4, 200, 000		海井医科器械㈱宇部営業所
/7./2.9		デジタル脳波計	㈱ 自 治 体 病 院 共 済 会
/7./2.9		血液浄化装置	成和産業㈱周南営業所
<i>17.12.9</i>	2, 709, 000	倒立顕微鏡	海井医科器械㈱宇部営業所

T	T 11 A 1	I	1
契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
/7. /2. /6	2, /73, 500	新生児処置台	成和産業㈱周南営業所
/7. /2. /6	9, 345, 000	X線一般撮影装置	成和産業㈱周南営業所
/7. /2. /6	9, 450, 000	高精細画像読取装置	富士フイルムメディカル西日本(株)
/7. /2. /6	8, /90, 000	超音波ガイド穿刺システム	成和産業㈱周南営業所
/7. /2. /6		生体情報モニタリングシステム	(株) 自治体病院共済会
/8. 2.20	3, 990, 000	携带型心電図記録器	㈱カワニシ山口営業所
/8. 2.20	27, 930, 000	頭部精密X線撮影装置	成和産業㈱周南営業所
/8. 2.20	7, 087, 500	電動リモートコントロールベッド	海井医科器械㈱宇部営業所
/8. 2.20	3, 570, 000	無散瞳眼底カメラ	成和産業㈱周南営業所
/8. 3./7	2, 257, 500	スケール付ICU電動コントロールベッド	海井医科器械㈱宇部営業所
/8. 3./7	2, 478, 000		海井医科器械㈱宇部営業所
/8. 3.24	/7, 058, 825		富士通㈱山口支店
/8. 3.25	3, /50, 000	頭蓋底手術装置	海井医科器械㈱宇部営業所

(イ) 企業債及び一時借入金の概況

				平 成 /7 年 度				平成	/7 £		末		
	種		別		平成/6年度末未償還額	発 ては借入額	償	還	額	未(賞	還	額
企		業		債	円 6, 234, 287, 074	円 /,46/,000,000		8/2,836	円 , 606	6,	882	2, 45	円 0, 468
	時	借	入	金	0	6/, 033, 356		6/, <i>0</i> 33;	, 356				0

オ 経理の状況

平成17年度総合医療センター事業損益計算書 (平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

	科			I	3		金額
/ 5	Ē	業	1	Z .	â	益	9, 088, 353
(1)	入	院	j	収	1	益	6, 965, 85/
(2)	外	来	j	収	1	益	/, 948, //5
(3)	そ	の他	医	業	収	益	/74, 387
2 3	Ē	業	蒦	ŧ	J	用	/0, 039, 399
(1)	給		与		3	費	5, 6//, /22
(2)	材		料		3	費	2, 859, //8
(3)	経				3	費	970, 654
(4)	減	価	償	却	3	費	560, 927
(5)	資	産	減	耗	3	費	7, 696
(6)	研	筅	研	修	3	費	29, 882
	医	業		損	4	失	95/, 046
3 🗷	Ē	業	外	収	ā	益	/, 668, 655
(1)	他	会 計	負	扌	旦 3	金	/, 553, 823
(2)	そ	の他り	業	外	収	益	//4, 832
4 5	Ē	業	外	費	J	用	538, 944
(1)	支	払利息及び	企業	債取	扱諸	費	277, 872
(2)	雑		損		4	失	26/, 072
	経	常	ź	利	ā	益	/78, 665
	当	年 度	純	禾	制 3	益	/78, 665
	前	年 度 総	製越	欠	損	金	5, 38/, 3/2
	当	年 度 未	処 珰	上欠	損3	金	5, 202, 647

平成17年度総合医療センター事業貸借対照表 (平成18年3月31日)

 科	且	金			額
資 産 の 部					
/ 固定資産					
(1) 有形固定資産					
ア土	也		/, /73, 870		
イ 建 4	勿	/3, 857, 067			
建物減価償却	累計額	5,7/6,588	8, /40, 479		
	勿	/, 204, 970			
構築物減価償却 額	印累計	574, 403	630, 567		
	<u> </u>	6, 242, /50			
器械備品減価值 計額	賞却累	3, 792, 620	2, 449, 530		
才 車	可	9, 400			
車両減価償却	累計額		7, 60/		
有形固定資産	全合計			/2, 402, 047	
(2) 無形固定資産					
ア電話加入村	雀		3, 664		
無形固定資産	全合計			3, 664	
固定資産	合計				/2, 405, 7//
2 流 動 資 産					
(1) 現 金 預 金				2, 304, 735	
(2) 未 収 金				1, 524, 9/6	
(3) 貯 蔵 品				6/, 074	
流動資産	合計				3, 890, 725
資 産 合	計				
負債の部					
3 固 定 負 債					
(1) 引 当 金					
ア 退職給与引当会	金			62, 433	
固定負債	合計				62, 433

4 流 動 負 債 (1) 未 払 金 (2) 未 払 費 用 (3) その他流動負債 流 動 負 債 合 計 負 債 合 計 負 資 本 の 部		/, /28, 484 6, /40 30, 90/	
5 資 本 金 (1) 自己資本金 (2) 借入資本金		/95, 568	
ア 企 業 債 資 本 金 合 計 6 剰 余 金	6, 882, 450	6, 882, 450	7, 078, 0/8
(1) 資本剰余金			
アー受贈財産評価額	/44, 432		
イ 負 担 金	//, 240, 946		
ウ 補 助 金	448, 002		
工 寄 付 金			
資本剰余金合計		/3, /93, /07	
(2) 欠 損 金			
ア 当年度未処理欠損金			
繰越欠損金年度末残 高	5, 38/, 3/2		
当年度純利益			
欠 損 金 合 計		5, 202, 647	
剰 余 金 合 計			7, 990, 460
資 本 合 計			/5, 068, 478
負債資本合計			

4 こころの医療センター事業

(1) 平成18年度上半期の業務の状況

ア 業務の概要

当期の診療患者延べ数は、入院患者32,689人、外来患者8,941人となり、前年同期と比べ、入院患者においては2,494人の減少、外来患者においては437人の増加となっています。

また、医業収益は、前年同期に比べ、入院収益で2,967万2千円減少し、外来収益で628万7千円増加しています。

患者数·医業収益状況(上半期比較)

区	分	患	者 数	医 業	収 益
	7)	/7 年 度	/8 年 度	/7 年 度	/8 年 度
入	院	人 35, /83	人 32, 689	千円 468,479	千円 438,807
外	来	8, 504	8,94/	7/,/8/	77, 468
	計	43,687	41,630	539,660	5/6,275

イ 経理の状況

平成18年度上半期こころの医療センター事業損益計算書 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

	科		Ħ		金	額
/ [3	Ē	業	収	益		5/7, 692
(1)	入	院	収	益		438, 807
(2)	外	来	収	益		77, 468
(3)	そ	の他り	美 業 収	益		/, 4/7
2 🗷	Ē	業	費	用		667, 3/6
(1)	給	<u> </u>	ĵ-	費		5//,370
(2)	材	米	4	費		96, 397
(3)	経			費		52, 930
(4)	減	価 億	賞 却	費		4, 992
(5)	研	究 石	所 修	費		/, 627
	医	業	損	失		149, 624
3 19	Ē	業外	収	益		///, 660
(1)	他	会 計	負 担	金		98, 568
(2)	患	者外系	合 食 収	益		/, 564
(3)	そ	の他 医	業 外 収	益		//, 528
4 3	Ē	業外	費	用		3, 35/
(1)	支	払利息及び金	2業債取扱語	者費		2, 445
(2)	患	者 外 給	食 材 料	費		906
	経	常	損	失		4/,3/5
	当	期	も 損	失		4/, 3/5

平成18年度上半期こころの医療センター事業貸借対照表 (平成18年9月30日)

科	目	金			額
資産の部	3				
/ 固定資	産				
(1) 有形固定	資産				
ア土	地		55, 332		
イ 建	物	799, 620			
建物減低	6償却累計額	320,007	479, 6/3		
ウ構築		52, 723			
構築物洞 額	述価償却累計	26, 299	26, 424		
	備品	74, 96/			
	品減価償却累 		58, 6//		
才 車	両	5, 634			
車両減価	6償却累計額		3, 8/8		
カ建設仮	勘 定		736, 27/		
有形固第	定資産合計			/, 360, 069	
固定資	資産合計				/, 360, 069
2 流 動 資	産				
(1) 現 金 預	金			5/8, 89/	
(2) 未 収	金			/77, 022	
(3) 貯 蔵	品			964	
(4) その他流動)資産			7, 640	
流動資	資産合計				704,5/7
資 産	合 計				<u>2, 064, 586</u>
負債の部	3				
3 固 定 負	債				
(1) 引 当	金				
ア・退職給与	i-引当金				
固定負	負債合計				/0,500
4 流動負	債				
(1) 未 払	金			7/, 335	
(2) その他流動	負債			5, 733	
流動負	負債合計				77, 068
負 債	合 計				87, 568

資 本 の 部			
5 資 本 金			
(1) 自己資本金		93, /25	,
(2) 借入資本金			
ア企業債	8/3	<u>8/3, 560</u> <u>8/3, 560</u>)
資本金合計			906, 685
6 剰 余 金			
(1) 資本剰余金			
アー受贈財産評価額		5, 330	
イ 負 担 金	450	3, 079	
ウ 補 助 金	294	<u>4 22/</u>	
資本剰余金合計		757, 630	
(2) 利益剰余金			
ア減債積立金	,	', 58/	
イ 当年度未処分利益剰 余金			
繰越利益剰余金年度 末残高	352	2, 437	
当年度純損失	4,	<u>', 3/5</u>	
利益剰余金合計		3/2,703	3
剰 余 金 合 計			
資 本 合 計			
負債資本合計			2, 064, 586

(2) 平成17年度の決算の状況

ア 業務の概要

県立病院静和荘の運営に当たっては、県下唯一の県立精神病院として、その機能と施設を活用し、 高度な医療の推進並びに地域における精神保健活動及び看護学生等の教育研修の援助を基本方針として、県内精神科医療水準の向上を図る基幹的病院としての使命を果たすよう努めてきました。

本年度の診療患者延べ数は、入院患者67,152人、外来患者16,505人となり、前年度に比べ、入院患者において857人減少し、外来患者において651人減少しました。

収益的収支においては、医業収益が10億5,552万 6 千円となり、前年度に比べ559万 1 千円 (0.5%)の減少となりましたが、この要因は、入院患者数が減少したことによるものです。これに医業外収益 3 億1,332万 7 千円を加えた総収益は、前年度に比べ333万 6 千円 (0.2%) 増の13億6,885万 3 千円となりました。

一方、費用においては、医業費用が12億8,826万9千円となり、前年度に比べ1,225万2千円(0.9%)の減少となりました。これに医業外費用4,898万円を加えた総費用は、前年度に比べて1,097万1千円(0.8%)増の13億3,724万9千円となりました。

この結果、本年度は、収支差引3,160万4千円の純利益を計上しました。

イ 主要な工事の状況(1件2,000千円以上)

(ア) 建設改良工事の概要

工 事 名	本年度工事費	着工名	年月日	竣工年月日	備考
工事用道路建設工事(第1工区)	62, /44, 000	/7.	4. /	/7. 9. 9	H16繰越 18,609千円 H17現年 43,535千円
工事用道路建設工事(第2工区)	/3,73/,000	/7.	4. /	/7. 8. /0	H16 繰越 5,391千円 H17 現年 8,340千円
病棟新築工事	478, 800, 000	/7.	4. /	/8. 3. 3/	
病棟電気設備工事	9, 660, 000	/7.	4. /	/8. 3. 3/	
病棟機械設備工事	6, 5/0, 000	/7.	4. 5	/8. 3. 3/	
工事監理委託	28, 82/, 000	/7.	6. /	/8. 3. 3/	
デイケア施設整備	3, 097, 500	/7.	/2. 2/	/8. /. 20	

ウ 業 務 量

本事業期間における診療患者数及び当年度末現在の病床数並びに前年度実績との対比

	種別		別 平成/7年度		比	較
			十成//平及	平成/6年度	増減	比 率
/	入 院 延	患者数	67, /52人	68,009人	△857人	. 98.7%
	同上/日平	2均患者数	/84.0人	/86.3人	△2.3人	98.8%
2	外 来 延	患 者 数	/6,505人	/7, /56人	△65/人	96.2%
	同上/日平	2 均患者数	67.6人	70.6人	△3.0人	. 95.8%
3	病	き 数	200床	200床	0床	/00.0%

工 会 計

(ア) 重要契約の要旨

契約年月日	契約金額	契約の内容		契約	の相手	三方
/7. /2. 26	/, 260, 000円	心電計	常	盤	薬	品(株)
/8. /. /7	/, /02, 500円	血球計数器	常	盤	薬	品(株)
/8. 3. 6	/, 609, 650円	ノートパソコン・プリンタ	(株)	常	盤	商 会

(イ) 企業債及び一時借入金の概況

				平 成 /	平成/7年度末			
	種	種 別			平成/6年度末未償還額	発 行 額 又は借入額	償 還 額	未償還額
企		業		債	円 2/7, 755, 647	円 609, 000, 000	円 8, 638, 64/	円 8/8, //7, 006
_	時	借	入	金	0	0	0	0

オ 経理の状況

平成17年度精神病院事業損益計算書(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

	科				目		金額
/ [5	Ē	業		収		益	/, 055, 526
(1)	入	院		収		益	905, 350
(2)	外	来		収		益	/43, 565
(3)	そ	の他	医	業	収	益	6, 6//
2 5	Ē	業		費		用	/, 288, 269
(1)	給		与			費	993, 734
(2)	材		料			費	/70, 099
(3)	経					費	///, 69/
(4)	減	価	償	去	[]	費	/0, 224
(5)	資	産	減	耒	ŧ	費	2/8
(6)	研	究	研	作	参	費	2, 303
	医	業		損		失	232, 743
3 3	Ē	業	外	収	ζ	益	3/3, 327
(1)	受	取 利	息、	配	当	金	/
(2)	他	会 記	† 1	Ę	担	金	265, 7/9
(3)	患	者 外	給	食	収	益	2, 849
(4)	そ	の他	医 業	外	収	益	44,758
4 3	Ē	業	外	費	į	用	48, 980
(1)	支	払利息及	び企業	美 債耳	又扱諸	費	5, 365
(2)	患	者 外	給食	材	料	費	/, 586
(3)	雑		損			失	42, 029
	経	常		利		益	3/, 604
	当	年 月) 系	ė	利	益	3/, 604
	前	年度繰	越利	益	剰 余	金	322, 4/4
	当	年度未如	11.分和	刊益	剰 余	金	354, 0/8

平成17年度精神病院事業貸借対照表 (平成18年3月31日)

科	目	金			額
資産の部					
/ 固定資産					
(1) 有形固定資産					
ア土	也		55, 332		
イ 建 物	勿	799, 620			
建物減価償却累	累計額	3/5, 656	483, 964		
	勿	52, 723			
構築物減価償却 額	印累計	26, 062	26, 66/		
工器械備品		74, 961			
器械備品減価价 計額	賞却累	/ 6, 007	58, 954		
才 車 「	5	5, 634			
車両減価償却累	累計額	<i>1,756</i>	3, 878		
カ 建設仮勘気	Ė		729, 392		
有形固定資産	全合計				
固定資産	合計				/, 358, /8/
2 流 動 資 産					
(1) 現 金 預 金				596, 348	
(2) 未 収 金				/83, 887	
(3) 貯 蔵 品				4, 904	
流動資産	合計				785, /39
資 産 合	計				2, /43, 320
負 債 の 部					
3 固定負債					
(1) 引 当 金					
ア 退職給与引当会	È			/0, 5000	
固定負債	合計				/0,500
4 流 動 負 債					
(1) 未 払 金				/05,770	
(2) 未 払 費 用				263	
(3) その他流動負債				6, 937	
流動負債	合 計				
負 債 合	計				/23, 470

資 本 の 部			
5 資 本 金			
(1) 自己資本金		93, /25	
(2) 借入資本金			
ア企業債	8/8, //7	8/8, //7	
資 本 金 合 計			9//, 242
6 剰 余 金			
(1) 資本剰余金			
アー受贈財産評価額	5, 329		
イ 負 担 金	455, 040		
ウ 補 助 金	294, 22/		
資本剰余金合計		754, 590	
(2) 利益剰余金			
ア 当年度未処分利益剰余金	354, 0/8		
利益剰余金合計		354, 0/8	
剰 余 金 合 計			/, /08, 608
資 本 合 計			2, 0/9, 850
負債資本合計			2, /43, 320